

本学において令和5年度第2回助産師・保健師スキルアップセミナーを行いました【1月13日実施】

令和6年1月13日（土）に「第2回助産師・保健師スキルアップセミナー」を開催いたしました。保健師8名、助産師7名、保健師・助産師1名、その他1名の計17名の方が参加されました。今回は、事例に基づく判断や具体的な対応を検討するため、第1回助産師・保健師等スキルアップセミナー「産前産後のメンタルヘルス支援と自殺予防 助産師・保健師に期待すること」の受講者にご参加いただきました。

医学部神経精神医学講座河西教授による自殺予防に関する基礎知識のミニレクチャー後、参加者は「周産期の自殺リスクのアセスメントと対応」について事例検討を行いました。医学部神経精神医学講座から柏木智則医師、中島也哉子心理士、保健医療学部看護学科から正岡経子教授、植木瞳講師、林佳子講師がファシリテーターとして参加し、活発なグループワークが展開されました。

参加者からは「具体的に支援につなげる対応を知ることができました」「孤独な未受診妊婦さんが、何度も死のうと思ったと教えてくれることがあります。相談対応をする上で参考になる内容ばかりで、今後に活していきたいと思いました」などの感想がよせられました。



▲講師 本学医学部神経精神医学講座 河西 千秋教授



▲ファシリテーター

右) 本学保健医療学部看護学科 正岡 経子教授

左) 本学医学部神経精神医学講座 中島 也哉子心理士



▲3 グループに分かれてのグループワーク



▲ファシリテーター 本学医学部神経精神医学講座 柏木 智則医師からの解説